

人生100年時代の 骨格を担う。

この展望が当たり前になった未来を想像してみませんか？
それは、骨折や骨の手術から今より速やかに回復できて、早々に
活動的な日常生活が送れるようになる未来。治療の鍵を握るのは
様々な細胞に分化できる間葉系幹細胞を「不織布」にしみ込ませ、
インプラントと一緒に患部に固定する新たな試み。年齢を重ねる
ほどに遅くなる骨の修復スピードを上げられれば、患者さんの
負担は減り、早期の社会復帰や暮らしの質の向上が見込めます。
藤田医科大学は5年後をめどにこの研究を社会実装し、高齢者は
もちろん、広い世代の健康を芯から支えていきたいと考えています。

救える力を、創りだす。



藤田医科大学



藤田医科大学医学部

整形外科学

